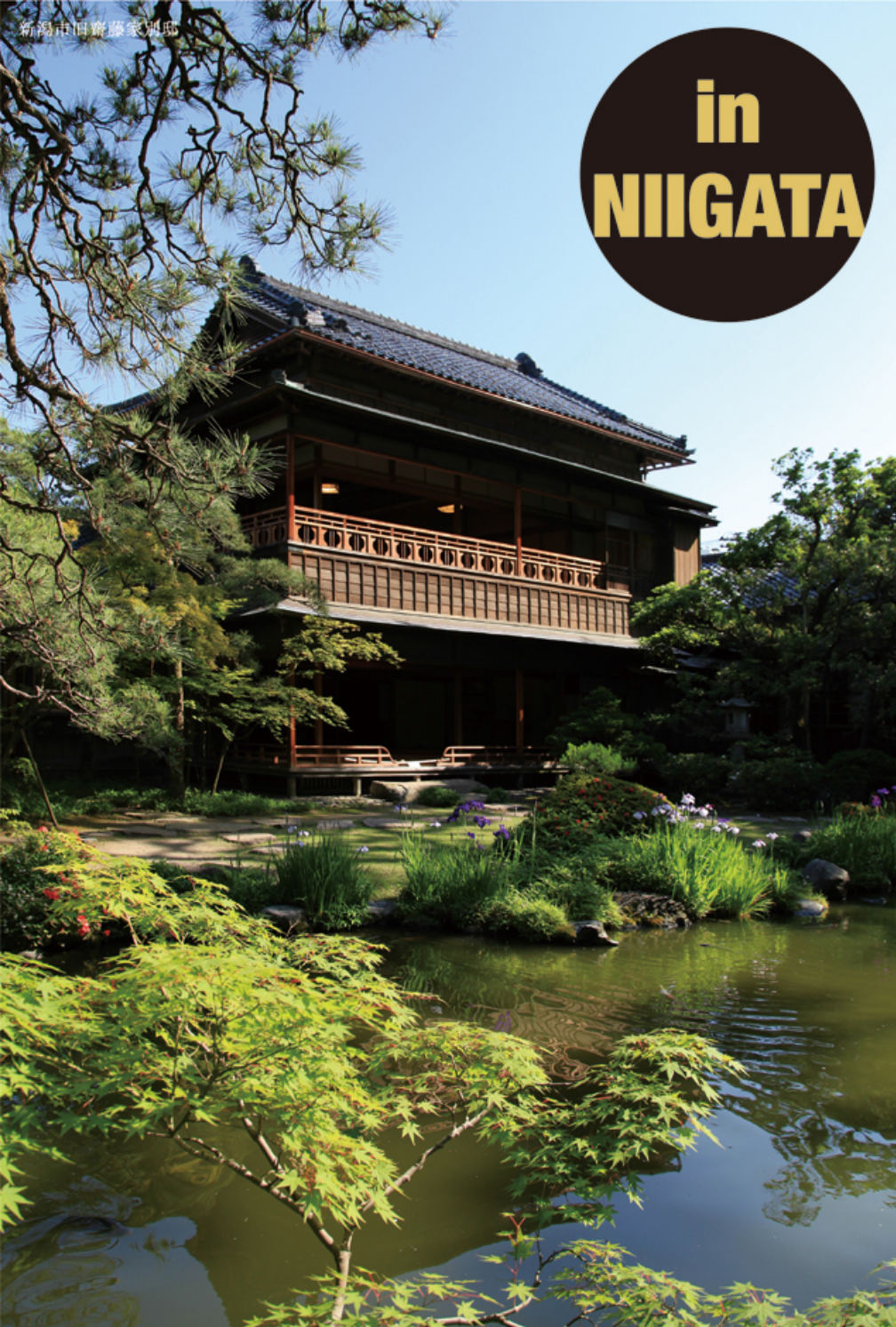


in
NIIGATA

「メディア芸術と創造都市」 MEDIA ART and CREATIVE CITY 創造都市政策セミナー



2013年

11月2日(土) 13:30~17:00

11月3日(日) 9:30~12:00

会場：新潟東急イン（新潟市中央区井天1-2-4）

主催：文化庁、創造都市ネットワーク日本（CCNJ）

共催：新潟市

お問い合わせ：新潟市文化観光・スポーツ部 文化政策課

〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1

Tel. 025-226-2565 Fax. 025-230-0450

Mail. bunka@city.niigata.lg.jp

文化庁

文化庁
www.bunka.go.jp

CCNJ
Creative City
Network of
Japan

創造都市ネットワーク日本
ccn-j.net

新潟市

新潟県 新潟市
www.city.niigata.lg.jp



創造都市政策セミナー 「メディア芸術と創造都市」

世界に誇る日本の「メディア芸術」をテーマとした、創造都市政策セミナーを新潟市で開催いたします。創造性を活かしたまちづくりを行っている地域が集まり、その取り組みや魅力を紹介しながらメディア芸術の持つ可能性を探ります。文化芸術による都市の再興を目指す創造都市の取り組みを通じて、豊かな明日の日本について語り合しましょう。



2日 (土)

シンポジウム「メディア芸術と創造都市」
定員200名(応募多数の場合、抽選)

13:30～13:45 開催挨拶
 13:45～15:45 パネルディスカッション
 事例発表(札幌市、京都市、新潟市)

16:00～17:00 **スペシャルインタビュー ※新潟市主催:右記**

懇親会 定員50名(先着順)、会費4,000円
 18:00～ 会場:新潟日報メディアシップ
 (新潟市中央区万代3-1-1)

3日 (日)

入門セミナー「創造都市を目指すもの」
定員50名(先着順)

9:30～10:00 趣旨説明、問題提起など
 10:00～11:00 事例発表(高松市、金沢市、横浜市)
 11:00～11:55 ディスカッション
 11:55～12:00 閉会挨拶

※終了後は、「がたふえすvol.4(にいがたアニメ・マンガフェスティバル)」をお楽しみください。

スペシャルインタビュー ©山田芳裕／講談社
「『へうげもの』からみる創造都市 ～クリエイターが育ち、活動しやすいまちとは～」

田村 一 氏(陶芸家「激陶者集団へうげ十作」)

 早稲田大学入学と同時に、陶芸部に入部。大学院修了後、作家活動に入る。栃木県益子町で約十年間作陶ののち、2011年郷里の秋田市に拠点を移す。東京を中心に、各地で個展・グループ展多数。うつわの世界のみならず、美術・アートの領域でも評価を高めている。

金 理有 氏(陶芸家「激陶者集団へうげ十作」)

 大阪芸術大学芸術学部大学院修了。豪快なオブジェで注目を集め、『へうげもの』との係わりを通じ、うつわにも傾倒。若手茶人ら異ジャンルのクリエイターとセッションを重ね、国内のみならず、ニューヨーク、パリなど、海外にも活動の場を広げている。

藤沢 学 氏(株式会社講談社 週刊モーニング編集部)

担当する『へうげもの』の作者・山田氏とも計らい、陶芸家、アーティストと日常的に交流。コラボ展をたびたび企画。漫画を通じ、美術館の広報誌編集にも協力している。

へうげもの 新潟市出身の漫画家・山田芳裕氏が描く歴史大河漫画。
 文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞、手塚治虫文化賞マンガ大賞受賞。

パネリスト

酒井 裕司 氏 札幌市 市長政策室政策企画部
 プロジェクト担当部長

 札幌市職員として入庁、市民まちづくり局(現市長政策室)企画部企画課長、環境局門山動物園長を経て、2012年から現職。市民まちづくり局企画部企画課長時代にも、創造都市によるまちづくりに携わっており、現職においても再び創造都市及びシティプロモートの推進に取り組んでいる。

パネリスト

白須 正 氏 京都市 産業観光局長

 京都市職員として「大学のまち・京都21プラン(1993年)」、「京都市芸術文化振興計画(1996年)」の策定事務などを担当。産業観光局スーパーテクノシティ推進室長、総合企画局京都創生推進室長、(財)京都高度技術研究所専務理事を経て、2011年より現職。

講師

野田 邦弘 氏 鳥取大学 地域学部教授

 横浜市職員として横浜トリエンナーレや創造都市政策策定に関わる。文化経済学会理事(元理事長)、鳥取県文化芸術振興審議会議長。著作は、『創造都市横浜の戦略』(2008年)『アートが地域を再生する～自治体文化政策概論(仮称)』(来春発売予定)など。

パネリスト

木村 勇一 氏 新潟市文化観光・スポーツ部長

 新潟市職員として、福祉・保健分野に長く従事、保育課長を経て、2011年から現職。「文化創造都市ビジョン」、「マンガ・アニメを活用したまちづくり構想」の策定に携わる。「文化創造都市」の実現に向け、マンガ・アニメ文化をはじめ、独自の文化を活かした様々な施策に取り組んでいる。

ファシリテーター／インタビュアー

太下 義之 氏 三菱UFJリサーチ&コンサルティング
 芸術・文化政策センター 主席研究員／センター長

 文化政策学会理事。文化審議会文化政策部会委員、東京芸術文化評議会専門委員。大阪府・大阪市特別参与、沖縄文化活性化・創造発信支援事業評議員、企業メセナ協議会監事、文化情報の整備と活用「100人委員会」委員、その他文化政策関連の委員を多数兼務。

講師

佐々木 雅幸 氏 大阪市立大学大学院創造都市研究科教授
 ／同都市研究プラザ所長

 博士(経済学)、文化経済学会<日本>会長(2008-10年)。著書に『創造都市への挑戦』『創造都市と社会包摂』(共編著)等がある。NPO法人都市文化創造機構理事長も務め、理論と実践の両面から創造都市の具現化とネットワーク構築に取り組んでいる。

お申し込みURL <http://ccn-j.net/?p=419>

上記URLよりお申し込みいただけます。お早めにお申し込みください。 ※申込締切 2013年10月24日(木) 23:59まで

新潟市がアニメ・マンガ一色に染まる2日間



11月2日(土) 3日(日) 万代シティBP2、古町通りほか／
 入場無料(一部有料)

数々の人気マンガ家やアニメクリエイターを輩出している新潟市で開催されるアニメ・マンガの祭典。万代、古町、白山の3エリアが無料シャトルバスでつながり、声優トークショーや原画展、コスプレパレードなどが行われる。また、旧齋藤家別邸、北方文化博物館では、『へうげもの』を題材にした展覧会「へうげた、にいがた。山田芳裕with激陶者集団へうげ十作+α」を開催。原画のほか、へうげ十作らによる陶器の展示・販売、その陶器を使ったお茶会などを実施(10月29日～11月10日開催)。

問い合わせ先:025-226-2566 にいがたアニメ・マンガフェスティバル実行委員会
www.niigata-animemangafes.com **がたふえす** 



コスプレパレードも開催!!